

# 鳥取県と太平記

—戦乱を生きた人々とその残光—

日時：平成30年3月24日(土)

14時から15時30分 ※聴講無料



↑後醍醐天皇の隠岐脱出を描いた錦絵(館蔵)

600年以上前の南北朝の動乱を描いた書物『太平記』は、あらゆる点で日本史に大きな影響を与えてきました。本講座ではこの『太平記』を軸に、鳥取地域の歴史を考えます。



←山名氏の後裔中嶋家に残る「源姓中嶋氏諸生傳」

会場：鳥取県立博物館 講堂

主催：鳥取県立博物館

講師：当館職員(3名)

問い合わせ：鳥取県立博物館 学芸課 人文担当(0857-26-8044)